

6月14日CS レジュメ (参考資料:「成長」)

CS (教会学校) のみなさま、  
おはようございます! 今朝もみ言葉と祈りの時を共に持ちましょう!

【テーマ】「権威あることば」

【聖書のみ言葉】

ルカの福音書4:31-41 を読みましょう。

【み言葉の説明】

カペナウムという町で、イエス様は毎週土曜日になると、人々が集まる会堂に行って、神様のお話をしました。ある時、イエス様のお話を聞いた人々はとても驚きました。イエス様の教えには、聖書を教える他の教師たちの教えにはない力を感じたからでした。人々は良く説明できませんでしたが、それは神の子であるイエス様が教えた神様の言葉だったからです。

ある土曜日、イエス様がいつものように教えていると、悪霊につかれた人が叫び始めました。「イエスよ、わたしたちに関わらないでください。私たちが滅ぼすために来たのでしよう。あなたは神の子だ!」悪霊はイエス様が神様であり、自分たちを従わせる力と権威を持っていることを知っていたのです。

イエス様は「黙れ、この人から出ていきなさい」と言いました。すると、その人は、人々の真ん中に倒れた後、起き上がり、悪霊から解放されてすっかり元気になりました。人々は言葉で悪霊を追い出したイエス様にとっても驚きました。

その後も、イエス様はカペナウムの町にあったペテロの家に行き、ペテロのお「姑」さんの熱も言葉で癒しました。すると、この噂を聞いた人々がペテロの家が集まってきました。イエス様はこれらの人々をも癒しました。イエス様の言葉にも行いにも、神様の力と権威があったのです。

【み言葉の適用】

イエス様は神様としての力を現わし、私たちを豊かに祝福してくださるお方です。私たちもイエス様のみ言葉に従いましょう。

【お祈り】

「神様、私たちもイエス様のみ言葉に従うことができるようにしてください。アーメン」

ありがとうございました! 新しい一週間も神様の祝福が豊かにありますように!